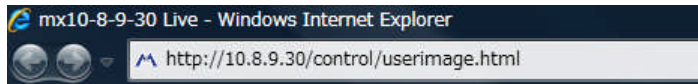


MOBOTIX ログ表示

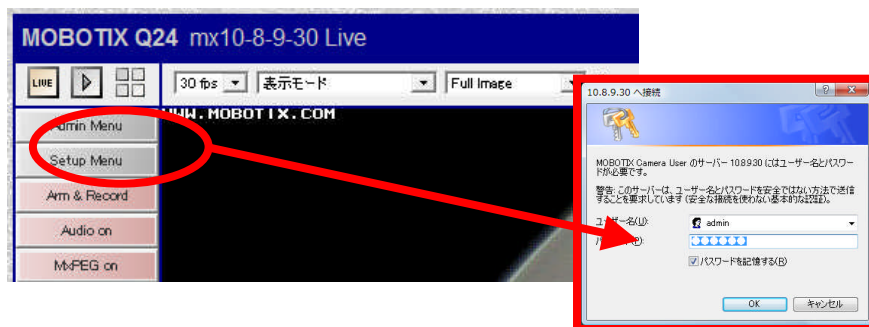
1. ブラウザから設定したいカメラにアクセスします。



2. カメラの「Admin Menu」をクリックして、ユーザ名とパスワードを入力します。

初期ユーザ名 : admin

初期パスワード : meinsm



3. 「ロゴと画像のプロファイル」から「**画像ファイルの管理**」をクリックします。

ロゴと画像のプロファイル

- **画像ファイルの管理**
- [ロゴのプロファイル](#)
- [画像のプロファイル](#)

4. 画像ファイルの管理のページが表示され、カメラに画像をアップロードすることが可能です。

画像は「**ポータブルネットワークグラフィック(*.png)**」と「**ウィンドウズビットマップ(*.bmp)**」をアップロードすることができます。

アップロードには **参照...** をクリックして、PC 上の画像ファイルを選択し、**アップロード** をクリックしてアップロードします。

画像ファイルのアップロード

画像ファイル


C:\Users\mobouser

参照...

アップロード

☆上記の拡張子の画像ファイルは、Windows のペイント  で作成可能です。

例:画像上に日本語の監視場所名を表示

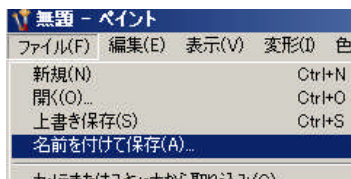
A. ペイントを開き、 をクリックして「テキスト」を入力します。(例:3階 会議室)



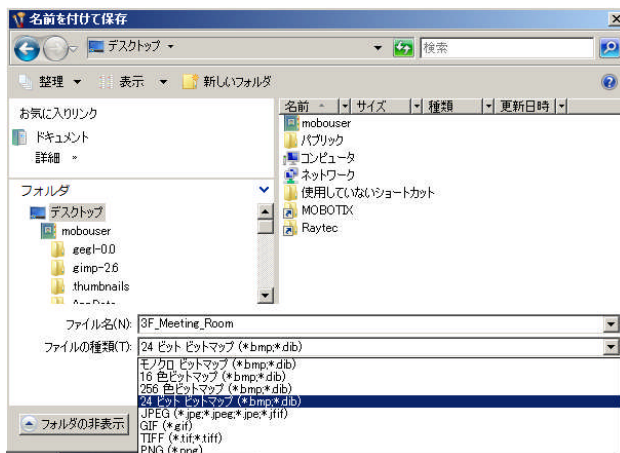
B. 文字を左上に移動し、保存する領域を狭めます。



C. 「ファイル」をクリックして、「名前を付けて保存(A)...」をクリックします。

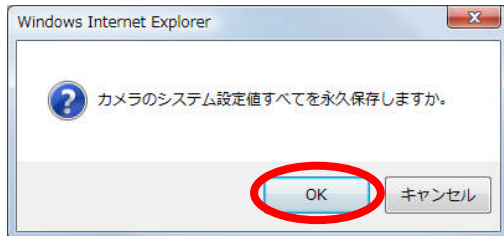


D. ファイル名に名前を入力(*この際にアルファベットで入力して下さい。
例:3F_Meeting_Room)してファイルの種類に「24 ビット ビットマップ(*.bmp)」で保存します。(例:3F_Meeting_Room.bmp)



5. 下部の **設定** をクリックして、画面がぱっと切り替わったら **閉じる** をクリックして、ポップアップページの「OK」でフラッシュメモリに保存します。

*以後、一つの設定項目で設定変更が終了した場合、必ずこの動作を行います。



6. 再度「Admin Menu」を開き、「ロゴと画像のプロファイル」から「**ロゴのプロファイル**」をクリックします。



7. ページ右下に **一部** のボタンがあることを確認します。 **全体** の場合は、クリックして画面表示を全体に切り替えます。

8. 次に、ロゴの表示を「使用不可」から「使用可」に変更します。

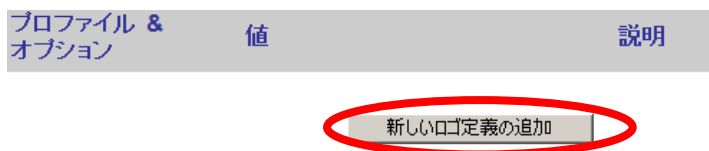


ロゴ使用可:
使用可:ロゴを表示します。
使用不可:ロゴを表示しません。

9. 次に初期設定である「MOBOTIX のロゴ」のプロファイルを全て削除します。ロゴ 1~3 のプロファイルの右上にある削除に「✓」を入力して、ページ下部の **設定** をクリックします。



10. すべてのプロファイルが削除されたら、 **新しいロゴ定義の追加** をクリックします。



11. 新しいプロファイルに名前を入力します。(例:3F_Meeting_Room)



12. 次に表示オプションの「ロゴの使用可」を「表示」に変更します。

表示オプション

表示

ロゴ使用可:
ロゴの表示/非表示です。

13. タイムテーブルを使用する場合は、ここで作成したタイムテーブルを選択します。

*タイムテーブルに関しては、別途タイムテーブルのマニュアルを参考ください。

(タイムテーブルなし)

Time Table Profile:
時間制御による表示のタイムテーブル
プロファイルです。[\(タイムテーブル\)](#)

14. ライブ画像ロゴが「使用可」であることを確認します。

使用可

ライブ画像ロゴ:
ライブ画像用のロゴを使用可/使用不可
にします。

15. 「画像のプロファイル」で作成した画像プロファイルに、ロゴの使用の可否を設定します。

使用可

画像リンクロゴ:
画像リンクでこのロゴの使用を許可しま
す。または、画像リンク中へのこのロゴを
描写を強制します。

16. ロゴを表示したい画像サイズを選択します。全ての画像サイズで表示したい場合は、すべて
選択します。これは、画像サイズによってロゴの大きさを変更することが可能です。。

画像のサイズ

SVGA (800x600)
XGA (1024x768)
Mega (1280x960)
QXGA (2048x1536)
カスタムサイズ

画像のサイズ:
工場出荷時設定値: VGA (640x480)

17. ロゴの透明性を選択します。10%にするとほぼ透明で表示され、100%にすると元の画像の
ままで表示されます。

100%

ロゴ不透明性:
ロゴ画像の不透明度です。

18. 画像リストに今回カメラにアップデートした画像を選択します。(例:3F_Meeting_Room)

画像リスト

3F_Meeting_Room
Arrow_Red
MOBOTIX_Logo_100
MOBOTIX_Logo_160

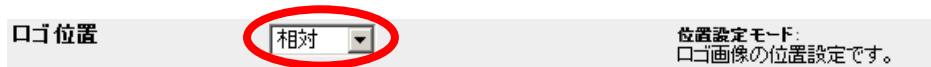
画像リスト:
ロゴとして使用する1つ以上の画像ファイ
ルを選択します。

19. もし、複数選択した場合は、画像の切り替え時間を選択します。

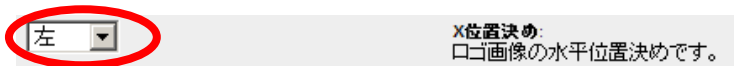
30 秒

切替間隔:
上記で複数の画像を選択した場合、この
間隔で切り替え表示します。

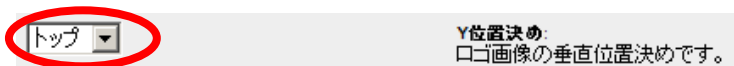
20. ロゴの位置の「位置設定モード」に「**相対**」を選択します。



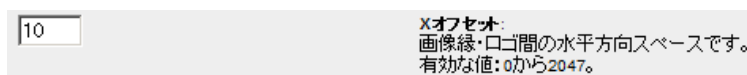
21. ロゴの X 軸方向の位置を設定します。左上に表示したい場合は、「**左**」を選択します。



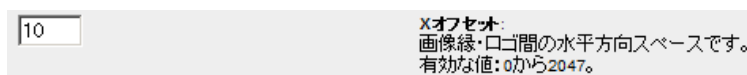
22. ロゴの Y 軸方向の位置を設定します。左上に表示したい場合は、「**トップ**」を選択します。



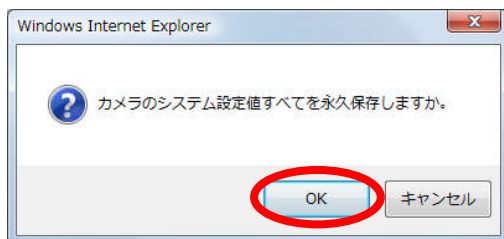
23. X 軸の位置の微調整を行います。画像縁からロゴまでの水平方向のスペースです。



24. Y 軸の位置の微調整を行います。画像の縁からロゴまでの垂直方向のスペースです。



25. 下部の **設定** をクリックして、画面がぱっと切り替わったら **閉じる** をクリックして、ポップアップページの「OK」でフラッシュメモリに保存します。



26. 画像の左上にロゴが表示されるのを確認します。

